

【事務事業調査】

事務事業名	緊急遮断弁設置事業費			予算科目 コード	会計-款-項-目-事業 1-41-1-1
担当部課	建設産業部 上下水道課	担当 係長	建設整備担当 池田義夫	事業の分類	既存事業

■事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	H23 事後評価 仁井田配水池に緊急遮断弁を設置する工事を平成24年度に実施するため、設計を行いました。	地震等により配水管が被害を受けた時、配水池から水の流出を防ぐことにより、流れでる水による二次災害の防止、さらに非常時用の水を確保することが出来ます。
	H25 事前評価 地震等により配水管が被害を受け、配水池から水が流出することを防ぐため、宝石台配水池に緊急遮断弁を設置します。 ※緊急遮断弁とは、地震や配水管の破損等の異常を感知すると、自動的に遮断して水の流出を防ぐ装置のこと	
実績		

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
宝石台配水池緊急遮断弁設置	完了		各配水区の緊急遮断弁設置状況は 平成10年度 中阿久津配水区については、施設築造時、設置しました。 平成24年度 仁井田配水区 (工事完了) 平成25年度 宝石台配水池 (工事予定) 平成27年度 東部配水池(簡易水道) (工事予定)

■事業費(計画)

【単位:千円】

細 節	金 額	積 算 根 拠
1 委託料	650	工事監督業務
2 工事請負費	30,000	宝石台配水池緊急遮断弁設置工事
3		
4		
5		
6		
7		
8		
	30,650	

■事業費(実績)

【単位:千円】

細 節	金 額	特 記 事 項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
	0	

##

■事業経費

		計 画 【千円】	実 績 【千円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	30,650		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金	10,000		
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	10,000		
	差引(一般財源)	20,650		